

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月24日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ハチバン
 コード番号 9950 URL <http://www.hachiban.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 四郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 酒井 守一

四半期報告書提出予定日 平成23年1月26日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 076-292-0888

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年3月21日～平成22年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	4,825	△1.6	4,462	△2.0	242	114.4	324	59.8	183	93.7
22年3月期第3四半期	4,902	△0.1	4,551	0.4	112	△36.6	202	△16.7	94	19.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	11.82	—
22年3月期第3四半期	5.81	—

(注) 営業収益は売上高と営業収入の合計であります。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
23年3月期第3四半期	4,378	64.7	2,834	66.3	—	—	184.62	—
22年3月期	4,243	66.3	2,813	66.3	—	—	179.69	—

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 2,834百万円 22年3月期 2,813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00	4.00
23年3月期	—	2.00	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	2.00	—	4.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年3月21日～平成23年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,386	0.2	5,917	0.1	179	39.1	254	5.3	110	15.4	7.02

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

(注) 営業収益は売上高と営業収入の合計であります。

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 16,040,558株 22年3月期 17,040,558株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 687,050株 22年3月期 1,385,113株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 15,534,389株 22年3月期3Q 16,319,499株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に持ち直しの兆しがみられるものの、雇用情勢は依然として厳しく、個人消費の低迷、円高の進行やデフレなど、依然として先行きの不透明な状況で推移いたしました。

外食産業におきましても、消費者の節約志向、外食の抑制などにより、企業経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）は、「食」への安心・安全の確保はもとより、お客様の信頼を最優先にして現状の改善を進めております。ハード・ソフトの両面からお客様に新しい価値観を提供することを重要課題として取り組み、店舗改装による店舗イメージの刷新、ひとつひとつの食材の見直し、より高品質・より健康志向の商品を開発して提供することに注力しております。そして「接客が素晴らしい」といわれるサービスの維持向上に努めております。

当第3四半期連結累計期間末の当社グループの店舗展開の状況につきましては、加盟店8店舗（国内3店舗・海外5店舗）、直営店1店舗を新規開店する一方、加盟店7店舗（国内2店舗・海外5店舗）、直営店1店舗の閉店があり、店舗数は250店舗（前年同期比3店舗減、うち国内1店舗・海外2店舗）となっております。その内訳は、らーめん事業143店舗、和食事業11店舗、海外96店舗であります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は44億62百万円（前年同期比2.0%減）となり、営業収益（売上高とロイヤリティ収入等の合計）は48億25百万円（前年同期比1.6%減）となりましたが、営業利益は2億42百万円（前年同期比114.4%増）、経常利益は3億24百万円（前年同期比59.8%増）、四半期純利益は1億83百万円（前年同期比93.7%増）を確保することができました。

事業の部門別の状況につきましては次のとおりであります。

(F C部門)

8番らーめんフランチャイズチェーン事業においては、立地変化に対応したスクラップアンドビルドや店舗改装による店舗イメージの刷新、より高品質・より健康志向の商品の提供、接客サービスの維持向上に取り組んでおりますが、依然として厳しい状況が続いております。このような状況のもとではありますが、「食」の安心への取り組みとして、昨年7月に「8番餃子」の主要原材料を国内産食材に切り替えました。8月には「8番餃子」のより向上した品質を知っていただくためのキャンペーン「8番餃子 食材国産化セール」を実施いたしました。また、8月の記録的な猛暑は、冷めん・ざるらーめんなどの冷やし物メニューの販売が伸長し、客単価を押し上げました。好天による来店客数の増加も加わり、売上高の伸長に寄与いたしました。このほか、お客様の健康志向に応えるべく、冬季限定商品「酸辣湯麺（サンラータンメン）」には、ミネラル分をより多く含んだ「玄麦黒酢」を新たに加え、好評を得ております。

海外出店活動は、既存出店地域での「8番らーめん」ブランドの確立、新規出店、スクラップアンドビルドに取り組んでおります。4月から5月にかけて生じたタイ王国バンコク市街地での騒乱は、一部店舗の休業を余儀なくされるなどの影響を受けましたが、市街地を離れた店舗は活況を呈し、タイ王国では前年売上を確保できております。また、12月には中華人民共和国遼寧省大連市の企業と同市に合弁会社を設立し、同国東北地域3省（遼寧省、吉林省、黒龍江省）を対象エリアとする8番らーめんフランチャイズチェーンエリアライセンス契約を締結いたしました。店舗展開の準備を進め、来期から出店を開始する計画であります。

当第3四半期連結累計期間における店舗展開の状況は、新規出店8店舗（国内3店舗・海外5店舗）、閉店が7店舗（国内2店舗・海外5店舗）ありました。

この結果、当第3四半期連結累計期間末の加盟店店舗数は220店舗（国内124店舗・海外96店舗）（前年同期比2店舗減、うち海外2店舗）、加盟店向け製商品売上高は18億45百万円（前年同期比3.6%増）となりました。

(直営部門)

直営部門においては、和食事業直営店「野ふうど高尾庵」を新規に開店いたしました。また、らーめん事業直営店を1店舗閉店いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間末店舗数は30店舗（前年同期比1店舗減）、売上高は20億38百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

(外販部門)

当社製品を主要販売品目とする外販部門は、生麺ブランド「八番麺工房（はちばんめんこうぼう）」を国内各地の生活協同組合様、量販店様を中心に販売の拡大に努めておりますが、利益重視の販売方針のもと、販売効率をより高めるべく販売チャネルの見直しを進めたことにより、売上高は5億78百万円（前年同期比9.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結累計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1億35百万円増加して43億78百万円(前連結会計年度比3.2%増)となりました。これは主に現金及び預金が1億12百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結累計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ1億13百万円増加して15億44百万円(前連結会計年度比7.9%増)となりました。これは主に短期借入金が1億38百万円減少したものの、長期借入金1億92百万円と未払法人税等50百万円が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結累計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ21百万円増加して28億34百万円(前連結会計年度比0.8%増)となりました。これは主に資本剰余金が3億30百万円減少したものの、自己株式のマイナスが2億31百万円減少および利益剰余金が1億21百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの分析

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「現金」という)は、短期借入金の純減額1億98百万円、有形固定資産の取得による支出1億12百万円、自己株式の取得による支出98百万円などがあつたものの、長期借入による収入3億円や税金等調整前四半期純利益3億20百万円があつたことにより、前連結会計年度末に比べ、1億12百万円増加し、当第3四半期連結累計期間末現金は5億1百万円(前年同期比26.7%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、3億32百万円(前年同期比72.9%増)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が3億20百万円(前年同期比75.1%増)があつたことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は、1億22百万円(前年同期比42.2%減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1億12百万円(前年同期比35.1%減)があつたことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用した資金は、97百万円(前年同期比285.6%増)となりました。これは主に、長期借入による収入3億円(前年同期3億円増)があつたものの、短期借入金の純減額1億98百万円(前年同期4億3百万円減)や自己株式の取得による支出98百万円(前年同期比7.3%減)、配当金の支払額54百万円(前年同期比4.5%減)があつたことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年4月30日に公表しました内容から変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

法人税等の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

② 特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	503,815	391,415
売掛金	411,647	360,290
商品及び製品	64,808	59,439
原材料及び貯蔵品	27,836	29,542
繰延税金資産	40,201	53,953
その他	101,496	95,883
貸倒引当金	△111	△713
流動資産合計	1,149,696	989,811
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	835,391	841,658
機械装置及び運搬具(純額)	76,395	72,874
工具、器具及び備品(純額)	76,000	84,860
土地	1,079,594	1,079,594
建設仮勘定	2,398	—
有形固定資産合計	2,069,779	2,078,988
無形固定資産		
38,878		54,892
投資その他の資産		
投資有価証券	301,166	310,875
長期貸付金	2,205	—
関係会社出資金	73,047	59,920
差入保証金	356,945	358,294
保険積立金	243,568	244,724
繰延税金資産	91,608	89,290
その他	77,147	83,745
貸倒引当金	△25,280	△26,851
投資その他の資産合計	1,120,409	1,119,999
固定資産合計	3,229,068	3,253,879
資産合計	4,378,764	4,243,690

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	223,889	209,450
短期借入金	198,412	336,420
未払法人税等	76,015	25,753
賞与引当金	42,873	78,631
未払費用	237,734	228,672
その他	74,337	53,898
流動負債合計	853,262	932,825
固定負債		
長期借入金	221,654	28,789
長期末払金	256,920	256,920
長期預り保証金	212,303	211,925
固定負債合計	690,878	497,635
負債合計	1,544,141	1,430,460
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,518,454	1,518,454
資本剰余金	1,151,650	1,481,671
利益剰余金	395,191	273,484
自己株式	△225,222	△457,136
株主資本合計	2,840,074	2,816,474
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,450	△3,244
評価・換算差額等合計	△5,450	△3,244
純資産合計	2,834,623	2,813,229
負債純資産合計	4,378,764	4,243,690

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月21日 至平成21年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年12月20日)
売上高	4,551,962	4,462,927
売上原価	2,270,103	2,196,182
売上総利益	2,281,859	2,266,744
営業収入	350,283	362,759
営業総利益	2,632,143	2,629,504
販売費及び一般管理費		
運賃	208,077	207,303
役員報酬	87,420	80,809
給料及び手当	981,935	939,264
賞与引当金繰入額	39,293	39,733
退職給付費用	14,120	13,940
役員退職慰労金	30,487	—
地代家賃	207,430	193,365
水道光熱費	133,038	126,956
減価償却費	96,078	87,390
その他	721,356	698,718
販売費及び一般管理費合計	2,519,239	2,387,481
営業利益	112,903	242,023
営業外収益		
受取利息	3,212	6,072
受取配当金	40,590	39,844
受取地代家賃	48,605	52,018
受取保険料	3,918	3,122
受取手数料	30,049	19,220
設備賃貸料	12,042	11,934
その他	6,533	7,259
営業外収益合計	144,952	139,471
営業外費用		
支払利息	2,653	4,524
賃貸費用	47,076	49,323
その他	5,422	3,642
営業外費用合計	55,152	57,491
経常利益	202,702	324,003
特別利益		
固定資産売却益	—	2,571
特別利益合計	—	2,571
特別損失		
固定資産除却損	8,140	443
減損損失	11,673	5,871
特別損失合計	19,814	6,314
税金等調整前四半期純利益	182,888	320,261
法人税、住民税及び事業税	80,847	117,600
法人税等調整額	7,194	18,935
法人税等合計	88,041	136,535
四半期純利益	94,846	183,725

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年3月21日 至 平成21年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年3月21日 至 平成22年12月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	182,888	320,261
減価償却費	126,107	126,019
為替差損益(△は益)	1,708	△104
減損損失	11,673	5,871
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△230,187	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△45,121	△35,758
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,444	△2,173
受取利息及び受取配当金	△43,802	△45,916
支払利息	2,653	4,524
有形固定資産除却損	8,140	443
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△2,571
売上債権の増減額(△は増加)	△69,145	△51,357
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,028	△3,663
仕入債務の増減額(△は減少)	44,512	14,439
長期未払金の増減額(△は減少)	256,920	—
その他	16,810	32,133
小計	258,686	362,147
利息及び配当金の受取額	43,802	45,916
利息の支払額	△2,758	△4,201
法人税等の支払額	△107,385	△71,237
営業活動によるキャッシュ・フロー	192,345	332,625
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	—	300
投資有価証券の取得による支出	△100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△173,276	△112,448
有形固定資産の売却による収入	659	2,819
無形固定資産の取得による支出	△1,110	△1,180
関係会社出資金の払込による支出	—	△13,127
差入保証金の差入による支出	△30,650	△8,106
差入保証金の回収による収入	20,988	9,454
貸付けによる支出	—	△3,750
貸付金の回収による収入	72,200	3,885
投資活動によるキャッシュ・フロー	△211,189	△122,152
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	205,000	△198,000
長期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△32,350	△47,143
社債の償還による支出	△35,000	—
自己株式の取得による支出	△105,834	△98,107
配当金の支払額	△57,199	△54,627
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,384	△97,877
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,663	104
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△45,891	112,699
現金及び現金同等物の期首残高	441,604	388,715
現金及び現金同等物の四半期末残高	395,712	501,415

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年3月21日 至平成21年12月20日)

食品事業(食品製造加工販売、飲食店フランチャイズチェーン事業および飲食店の経営等)の売上高及び営業損益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業損益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成22年3月21日 至平成22年12月20日)

食品事業(食品製造加工販売、飲食店フランチャイズチェーン事業および飲食店の経営等)の売上高及び営業損益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業損益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年3月21日 至平成21年12月20日)

当社および連結子会社は、国内に所在しているため、所在地別の売上高及び営業損益についての記載は行っておりません。

当第3四半期連結累計期間(自平成22年3月21日 至平成22年12月20日)

当社および連結子会社は、国内に所在しているため、所在地別の売上高及び営業損益についての記載は行っておりません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年3月21日 至平成21年12月20日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成22年3月21日 至平成22年12月20日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

区分	前第3四半期連結累計期間 自平成21年3月21日 至平成21年12月20日		当第3四半期連結累計期間 自平成22年3月21日 至平成22年12月20日		増減額	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前期比
	千円	%	千円	%	千円	%
生麺類	474,958	59.0	422,813	52.1	△52,145	△11.0
タレ類	101,083	12.5	103,154	12.7	2,070	2.0
餃子類	229,704	28.5	285,134	35.2	55,429	24.1
合計	805,747	100.0	811,102	100.0	5,354	0.7

(注) 1. 金額は、製造原価によって表示しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 商品仕入実績

区分	前第3四半期連結累計期間 自平成21年3月21日 至平成21年12月20日		当第3四半期連結累計期間 自平成22年3月21日 至平成22年12月20日		増減額	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前期比
	千円	%	千円	%	千円	%
米飯類	165,340	11.3	140,776	10.1	△24,563	△14.9
肉類	282,569	19.2	248,726	17.9	△33,843	△12.0
スープ類	41,141	2.8	39,869	2.9	△1,271	△3.1
野菜魚介類	303,316	20.6	326,027	23.4	22,710	7.5
調味料類	173,223	11.8	128,361	9.2	△44,861	△25.9
備品消耗品類	60,059	4.1	62,249	4.5	2,190	3.6
その他	442,999	30.2	444,440	32.0	1,440	0.3
合計	1,468,650	100.0	1,390,450	100.0	△78,199	△5.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 受注状況

当社グループは、見込み生産を行っておりますので、受注状況については記載すべき事項はありません。

④ 販売実績

区分		前第3四半期連結累計期間 自平成21年3月21日 至平成21年12月20日		当第3四半期連結累計期間 自平成22年3月21日 至平成22年12月20日		増減額	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	前期比
製品	生麺類	千円 714,993	% 14.6	千円 674,770	% 14.0	千円 △40,222	% △5.6
	タレ類	206,664	4.2	207,352	4.3	688	0.3
	餃子類	313,438	6.4	308,068	6.4	△5,370	△1.7
	小計	1,235,096	25.2	1,190,192	24.7	△44,904	△3.6
商品	米飯類	159,030	3.2	136,880	2.8	△22,149	△13.9
	肉類	305,817	6.2	304,238	6.3	△1,579	△0.5
	スープ類	136,203	2.8	129,320	2.7	△6,882	△5.1
	野菜魚介類	98,910	2.0	169,624	3.5	70,713	71.5
	調味料類	112,831	2.3	119,679	2.5	6,847	6.1
	備品消耗品類	75,994	1.6	82,943	1.7	6,948	9.1
	その他	298,007	6.1	291,940	6.1	△6,067	△2.0
	小計	1,186,797	24.2	1,234,628	25.6	47,830	4.0
製品商品計		2,421,893	49.4	2,424,820	50.3	2,926	0.1
直営店売上計		2,130,069	43.5	2,038,107	42.2	△91,962	△4.3
売上高計		4,551,962	92.9	4,462,927	92.5	△89,035	△2.0
営業収入計		350,283	7.1	362,759	7.5	12,476	3.6
営業収益計		4,902,246	100.0	4,825,687	100.0	△76,559	△1.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

⑤ 部門別売上実績

区分	前第3四半期連結累計期間 自平成21年3月21日 至平成21年12月20日		当第3四半期連結累計期間 自平成22年3月21日 至平成22年12月20日		増減額	
	営業収益 [売上高]	構成比	営業収益 [売上高]	構成比	営業収益 [売上高]	前期比
F C部門	千円 2,132,808 [1,782,524]	% 43.5 [39.2]	千円 2,208,619 [1,845,859]	% 45.8 [41.3]	千円 75,810 [63,334]	% 3.6 [3.6]
直営部門	2,130,069 [2,130,069]	43.5 [46.8]	2,038,107 [2,038,107]	42.2 [45.7]	△91,962 [△91,962]	△4.3 [△4.3]
外販部門	639,368 [639,368]	13.0 [14.0]	578,960 [578,960]	12.0 [13.0]	△60,408 [△60,408]	△9.4 [△9.4]
合計	4,902,246 [4,551,962]	100.0 [100.0]	4,825,687 [4,462,927]	100.0 [100.0]	△76,559 [△89,035]	△1.6 [△2.0]

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。